

まちづくり達成状況報告書（事務事業点検シート）

課等名：学校教育課 シートNo：43 作成日：2024/2/29

① 総合計画上の位置付けと事務事業説明

後期 基本 計画	施策の大綱	Ⅲ学校教育・生涯学習の推進	背景・課題	目的・意図
	施策の目標	1学校教育を充実し、次世代を育てる	常総市では、他市町村と同様に、少子化の進行により、子どもの数が減少し、市内の小中学校においては複式学級（異なる学年で一つの学級を構成する）が複数発生したり、中学校においては単学級（1学年1クラス）が継続して発生しています。複式学級や単学級を解消し、一定規模の児童生徒数を確保するため、小中学校の適正配置（統廃合）に取り組まなければならない状況となっています。	統廃合によりクラス替えができる一定規模の児童生徒数を確保するなど、子どもたちがより良い教育環境で学校生活をおくれるようにするため、段階的に小中学校の適正配置（統廃合）に取り組んでいます。この取り組みを進めるにあたっては、保護者及び地域住民の方々から十分に理解と協力が得られるよう、丁寧に意見交換を行いながら、進めています。
	施策	1学校教育		
	施策内容	小中学校の適正配置の推進		
	その他、根拠法令及び分野別計画	市立小中学校適正配置実施計画		
事務事業名	市立小中学校の適正配置の推進			

② インプット（投入）

主な予算科目	会計名	
	一般会計	
	款	教育費
	項	小学校費・中学校費
	目	学校管理費
事業		管理運営経費

③ 主なアクティビティ（活動）とアウトプット（結果）

アクティビティ（活動）				アウトプット（結果）	
活動名	対象者	活動指標（回数・件数・日数等）		活動指標（参加者数・面積等）	
		R5年度実績値	R5年度目標値	R5年度実績値	R5年度目標値
意見交換会及び説明会の実施回数	保護者及び地域住民	3回	3回	26人	41人
適正配置実施計画検討委員会の実施回数	大学教授、PTA代表、地域代表など	1回	1回	21人	25人
市広報紙に掲載した学校適正配置の記事	市民	1回掲載	1回掲載	18,600部	18,600部
適正配置に関するホームページへのアクセス数	市民	3回更新	3回更新	1,298アクセス	1,298アクセス
小学校保護者へのアンケート調査	五箇小・大生小・玉小・石下小・豊田小保護者	1回	1回	414人回答（56.6%）	732人

④ 初期・中間アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R5年度目標値
複式学級(小)・単学級(中)が発生している学校数	2校	2校

⑤ 最終アウトカム（成果）

指標名	成果指標	
	R5年度実績値	R9年度目標値
学校に行くのが楽しいと思う児童生徒の割合	小学校 89.4% 中学校 83.5%	小学校 90% 中学校 90%
複式学級(小)・単学級(中)が解消した学校数	1校	3校

⑥ 点検

改善の余地							今後の方向性	
☐	コスト	☒	活動	☐	成果	☐	その他	市立小中学校適正配置実施計画に基づき、児童生徒数の状況や保護者や地域の方々の意見を踏まえ、段階的に適正配置（統廃合）を進めていきます。 ただし、保護者や地域の方々に十分に理解と協力を得られるように、意見交換会や説明会を実施しながら、慎重かつ丁寧に取組みを進めていきます。 また、教育委員会としては、今後拠点校となる学校は改築を行う方針としていますので、財政部局などの関係部局との連携を密にしながら、計画的に実施できるように取り組んでいきます。
業務の振り返り								
学校が所在する地域の方々の中でも、特に学校に通う児童生徒や保護者が不安にならないよう、積極的に情報発信をしていくことが重要だと考えています。 保護者や地域住民の意見をお聞きしながら、子どもたちにとってより良い教育環境を確保することを第一に慎重に取り組んでいきます。								